

VII 水害及び地震に係るLPガス等被害状況

I 新潟県・福島県豪雨、福井県豪雨について

(1) 気象概況

① 平成16年7月新潟・福島豪雨

7月12日夜から13日にかけて、日本海から東北南部に停滞する梅雨前線の活動が活発化し、新潟・福島の両県で豪雨となった。特に、13日朝から昼過ぎにかけて、新潟県の長岡地域、三条地域を中心に激しい雨が降った。13日の日降水量は、新潟県栃尾市で421ミリに達するなど、長尾地域、三条地域の一帯でこれまでの最大日降水量の記録を上回った。

＜総降水量（7月12日18時～13日24時）＞

【新潟県】 尾市栃尾427ミリ、栃尾市守門岳362ミリ、加茂市宮寄上324ミリ
長岡市長岡233ミリ、三条市三条216ミリ

【福島県】 只見町只見333ミリ

② 平成16年7月福井豪雨

活発な梅雨前線が北陸地方をゆっくり南下したのに伴い、7月17日夜から18日にかけて、北陸地方と岐阜県で大雨となった。特に、18日朝から昼前にかけて福井県で非常に激しい雨が降り、美山町では総降水量が285ミリに達し、7月の月間雨量平年値（236.7ミリ）を上回った。梅雨前線の活動は18日午後には弱まり、この地方での大雨は終息した。

＜総降水量（7月17日15時～18日24時）＞

【福井県】

美山町美山285ミリ、池田町板垣217ミリ、福井市福井198ミリ

【富山県】

立山町立山163ミリ

(2) 被害状況

① 人的被害、住家被害等

区分		新潟県	福井県
人的被害	死者	15人	4人
	行方不明者		1人
	負傷者（重傷）	2人	4人
	負傷者（軽傷）	1人	15人
住家被害	全壊	70棟	66世帯
	半壊	5,354棟	135世帯
	一部破損	94棟	229世帯
	床上浸水	2,178棟	4,052世帯
	床下浸水	6,117棟	9,675世帯
非住家被害（公共施設 その他）		6,974棟	1棟
LPガス住宅被害等		955世帯	2,967世帯

※新潟県庁、福井県庁、社団法人全国エルピーガス卸売協会より

② L P ガス設備被害

L P ガス設備	新潟県	福井県
マイコンメータ	1 0 6 個	4 0 8 個
調整器	1 6 0 個	
給湯器	7 4 個	2 2 0 個
風呂釜	4 0 個	
ガスコンロ	1 1 9 個	
ガス炊飯器	2 3 個	
ガス警報器	2 4 個	—
容器流出	1 8 本 (1 8 本回収済)	1 3 0 本 (8 4 本回収済)
バルク貯槽流出	2 基 (2 基回収済)	0 基

※全国エルピーガス卸売協会より

※流出容器内訳<新潟県>8kg容器：1本,10kg容器：6本,20kg容器：3本,50kg容器：8本,200kgバルク貯槽：2基、<福井県>2kg容器：2本,8kg容器：11本,10kg容器：21本,20kg容器：46本,30kg容器：6本,50kg容器：6本

③ 容器転倒（新潟県）

容器転倒数 6 9 7 本 <内訳>1 0 k g : 4 本
2 0 k g : 2 7 0 本
5 0 k g : 4 2 3 本

(上記容器転倒数697本の内)

鎖により流出防止 4 0 9 本 <内訳>1 0 k g : 1 5 7 本
5 0 k g : 2 5 2 本
高圧ホースにより流出防止 2 8 8 本 <内訳>1 0 k g : 4 本
2 0 k g : 1 1 3 本
5 0 k g : 1 7 1 本

(4)活動内容概要

① 新潟県エルピーガス協会

a. 対策本部設置、広報等

7月13日：支部長に被害状況報告依頼

7月14日：全支部長に応援要請

全会員宛に設備、機器類の被害状況報告依頼と協力要請確認

長岡地区、県央地区全会員宛に浸水した燃焼器等は、点検後に使用する旨を通知

7月15日：対策本部設置

流出容器の保管場所を確保（2地区4ヵ所）

- 7月16日：新潟日報にて浸水した燃焼器等は点検後に使用する旨を広報
7月17日：地元テレビ5局、ラジオ放送2局等に流出容器及び浸水した燃焼器等への対応について放送依頼
7月18～22日：災害復興支援及び被害状況調査等
7月22日：対策本部解散

b. 流出容器

流出容器に対しては、新潟県エルピーガス協会が中心となり回収し、販売店が判明するものについては、販売店に返却。販売店等が不明の容器については、協会で廃棄処分。

② 福井県エルピーガス協会

a. 対策本部設置、広報等

- 7月18日：支部長宛にボンベ流出に対する注意喚起と被害状況報告
7月20日：対策本部設置
7月21日：福井新聞にて浸水した燃焼器等は点検後に使用する旨を広報
7月24日～25日：点検調査開始
(点検調査体制：卸・系列により実施、他の応援は断ったとのこと)
8月5日：不明容器等による二次災害防止に関する要望書を福井県災害対策本部に提出

b. 流出容器

流出容器に対しては、福井県エルピーガス協会が中心となり回収し、販売店が判明するものについては、販売店に返却。販売店等が不明の容器については、協会で廃棄処分。なお、流出容器に対しては全て廃棄処分する方針とのこと。

(5) LPガス供給設備等に対する水害対策

① LPガス設備（ハード）対策

- a. LPガス設備設置基準及び取扱要領（KHKS0738）の遵守
b. LPガス地震対策マニュアル（LPガス設備の耐震強化対策）の遵守
(特に容器転倒防止策等として下記措置が望ましい)
・鎖の2本掛け（容器底部から高さ容器高さの1/4と3/4の位置に鎖掛け）
・容器設置台を堅固に製作すること（ブロックを置いたのみの容器設置台では、容器が転倒している）
・鎖止め金具及び供給管・配管の適切な固定
・ガス放出防止型高圧ホース等の設置
c. 供給設備・消費設備の冠水防止
・マイコンメータ、調整器、給湯器等を冠水しないように可能な範囲で上方に設置

(2) 体制整備等（ソフト対策）

- ① 連絡体制・協力体制・情報収集体制の整備（LPガス地震対策マニュアルを参照）
- ② 浸水の危険性地域へのハード対策の実行
- ③ 消費者への周知
 - （平常時）
 - ・ 水害発生時の対応（容器バルブの閉止等）
 - ・ 冠水した供給設備・消費設備の点検前使用の禁止
 - ・ ガス漏れ発生時等の対応
 - （水害時）
 - ・ 水害発生時の対応（容器バルブの閉止等）、冠水した供給設備・消費設備の点検前使用の禁止等を広報車、新聞、テレビ、ラジオ、ホームページ等を用いて実施
- ④ 都道府県・警察・消防等との事前協議（緊急車輛、広報等）
- ⑤ 広報文書の準備、テレビ局・ラジオ局との放送協定

II. 新潟県中越地震について

(1) 地震の概要 (気象庁速報値 震度6弱以上)

① 発生日時：平成16年10月23日17時56分頃

- a. 震央地名：新潟県中越地方 (北緯37度17分、東経138度52分)
- b. 震源の深さ：13 km
- c. 規模マグニチュード：6.8
- d. 各地の震度 (震度5弱以上)

震度7	新潟県：川口町
震度6強	新潟県：小千谷市、山古志村、小国町
震度6弱	新潟県：長岡市、十日町市、栃尾市、越路町、三島町、堀之内町 (現・魚沼市)、広神村 (現・魚沼市)、守門村 (現・魚沼市)、入広瀬村 (現・魚沼市)、川西町、中里村、刈羽村
震度5強	新潟県：安塚町 (現・上越市)、松代町、松之山町、見附市、中之島町、与板町、和島村、出雲崎町、小出町 (現・魚沼市)、塩沢町六日町 (現・南魚沼市)、大和町 (現・南魚沼市)、津南町
震度5弱	新潟県：上越市、浦川原村 (現・上越市)、牧村 (現・上越市)、柿崎町 (現・上越市)、頸城村 (現・上越市)、吉川町 (現・上越市)、三和村 (現・上越市)、三条市、柏崎市、加茂市、栄町、湯之谷村 (現・魚沼市)、広神村 (現・魚沼市)、高柳町、西山町、燕市、弥彦村、分水町、吉田町、巻町、月潟村、中之口村 福島県：只見町、西会津町、柳津町 群馬県：片品村、高崎市、北橘村 埼玉県：久喜市 長野県：三水村

② 発生日時：平成16年10月23日18時11分頃

- a. 震央地名：新潟県中越地方 (北緯37度15分、東経138度50分)
- b. 震源の深さ：12 km
- c. 規模マグニチュード：6.0
- d. 各地の震度 (震度5弱以上)

震度6強	新潟県：小千谷市
震度6弱	新潟県：越路町、小国町
震度5弱	新潟県：長岡市、栃尾市、中之島町、与板町、和島村、出雲崎町、堀之内町 (現・魚沼市)、広神村 (現・魚沼市)、川西町、西山町

③ 発生日時平成16年10月23日18時34分頃

- a. 震央地名：新潟県中越地方（北緯37度18分、東経138度56分）
- b. 震源の深さ：14 km
- c. 規模マグニチュード：6.5
- d. 各地の震度（震度5弱以上）

震度6強	新潟県：十日町市、川口町、小国町
震度6弱	新潟県：安塚町（現・上越市）、松代町、小千谷市、堀之内町（現・魚沼市）、広神村（現・魚沼市）、入広瀬村（現・魚沼市）、六日町（現・南魚沼市）、大和町（現・南魚沼市）、川西町、中里村
震度5強	新潟県：上越市、浦川原村（現・上越市）、牧村（現・上越市）、三和村（現・上越市）、長岡市、越路町、三島町、与板町、和島村、出雲崎町、小出町（現・魚沼市）、湯之谷村（現・魚沼市）、守門村（現・魚沼市）、塩沢町、高柳町、西山町
震度5弱	新潟県：上越市、松之山町、大島村（現・上越市）、柿崎町（現・上越市）、頸城村（現・上越市）、吉川町（現・上越市）、板倉町（現・上越市）、清里村（現・上越市）、柏崎市、見附市、栃尾市、栄町、中之島町、津南町 群馬県：片品村、北橘村、白沢村、昭和村

④ 発生日時：平成16年10月23日19時45分頃

- a. 震央地名：新潟県中越地方（北緯37度18分、東経138度53分）
- b. 震源の深さ：12 km
- c. 規模マグニチュード：5.7
- d. 各地の震度（震度5弱以上）

震度6強	新潟県：小千谷市
震度5強	新潟県：小国町
震度5弱	新潟県：越路町、堀之内町（現・魚沼市）

⑤ 発生日時：平成16年10月27日10時40分頃

- a. 震央地名：新潟県中越地方（北緯37度17分、東経139度02分）
- b. 震源の深さ：12 km
- c. 規模マグニチュード：6.1

d. 各地の震度（震度 5 弱以上）

震度 6 強	新潟県：広神村（現・魚沼市）、守門村（現・魚沼市）、入広瀬村（現・魚沼市）
震度 5 強	新潟県：長岡市、小千谷市、栃尾市、越路町、三島町、堀之内町（現・魚沼市）、小出町（現・魚沼市）、湯之谷村（現・魚沼市）、六日町（現・南魚沼市）、小国町
震度 5 弱	新潟県：上越市、安塚町（現・上越市）、見附市、栄町、中之島町、与板町、和島村、出雲崎町、大和町（現・南魚沼市）、刈羽村、燕市 福島県：只見町 群馬県：沼田市、北橘村

(2) 被害状況

① 人的被害、住家被害等

区分		新潟県	長野県	埼玉県	福島県	群馬県
人的被害	死者	46人				
	行方不明者					
	負傷者（重傷）	626人	1人			
	負傷者（軽傷）	4,165人	2人	1人		6人
住家被害	全壊	2,827棟				
	半壊	12,746棟				
	一部破損	100,453棟			1棟	1,055棟
建物火災		9件				

※新潟県の住家被害には、一部未確認の非住家分を含む

② ライフライン被害状況

地震被害地域総世帯数

a. LPガス

避難場所設置市町村におけるLPガス世帯数、LPガス事業所数

LPガス世帯数 約 85,000 戸

LPガス事業所数 659 所

※LPガス世帯の内、90%がメータ遮断により供給停止した。

※LPガスの二次災害無し

b. 都市ガス

都市ガス供給停止 約 56,000 戸

c. 電気

電力供給停止 約 30,900 戸

d. 水道

水道供給停止 129,750 戸

(3) 避難指示・避難勧告等

① 避難指示・避難勧告世帯数等

避難指示		避難勧告		避難指示・勧告継続中	
世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
1,024	3,231	18,723	61,663	1,309	4,248

※ 3月22日現在 避難所への避難者はなし

② 避難者数の最大値 103,178人(10月26日)

(4) 仮設住宅

市町村名	LPガス供給戸数 (戸)	都市ガス供給戸数 (戸)	戸数合計 (戸)
長岡市	588	884	1,472
栃尾市	105	0	105
小千谷市	870	0	870
川口町	84	328	412
越路町	114	0	114
柏崎市	17	27	44
刈羽村	39	0	39
小国町	118	0	118
十日町	138	0	138
川西町	15	0	15
広神村	30	0	30
見附市	61	42	103
合計	2,179	1,281	3,460

(5) ライフライン復旧状況

- ① LPガス：11月10日復旧（要点検戸数：24,372戸）
- ② 都市ガス：12月15日復旧
- ③ 電気：11月4日復旧
- ④ 水道：12月4日復旧

(6) 活動内容概要（新潟県エルピーガス協会）

- 10月23日：支部長に被害状況報告依頼
※支部長等から被害状況の連絡有り
- 10月24日：報道機関に2次災害防止のための報道依頼
災害対策本部設置
支部長を通じて会員に、保安確保に努める内容を依頼
避難所にLPガス使用上の注意の掲示依頼
- 10月25日：新潟県及び新潟県建設業協会に復旧作業の際、LPガス容器を
損傷させないように依頼。また、LPガス容器を破損させた場合及

びガス漏れがある場合の対処方法についても連絡

- 10月27日：液化石油ガス保安課及び全国卸売協会と避難所（炊き出し用）及び仮設住宅におけるLPガス供給について協議
- 10月28日：卸協県支部役員会を開催し、避難所へのLPガス供給策等について協議
被害状況調査票郵送
栃尾市、見附市の避難所にLPガス機器を設置し、LPガス供給
※この後、各避難所にLPガス供給
- 10月29日：災害救助法適用20市町村に「避難所でのLPガス供給への協力について」を周知
- 10月30日：地元報道各社に「避難所でのLPガス供給への協力について」を報道依頼
新潟県警察本部に緊急通行証の発行依頼
- 11月 2日：自衛隊にLPガス供給（長岡市）
- 11月 5日：長岡市、山古志村に復旧工事の際の事故防止について協力要請し、注意伝達文を送付
- 11月11日：新潟県庁記者クラブでLPガスの復旧について報道依頼
- 11月12日：LPガス容器の一時預かり所を設置
国、県、関係市町村に災害復旧工事における容器の取扱い注意について協力依頼
- 11月16日：会員に山古志村等におけるLPガス関連施設の安全確認の実施依頼
- 11月20日：全卸新潟県中越支会員により山古志村、長岡市、小千谷市のプロパンガス容器の保安点検、回収作業を実施開始。当該作業は、12月上旬まで実施
- 12月18日：仮設住宅のLPガス関連工事終了
- 2月 2日：会員に「豪雪に伴う仮設住宅のLPガス関連施設の保安点検の徹底について」を依頼

平成17年2月17日

LPガスをお使いのみなさまへ

新潟県県民生活・環境部防災局 消防課

豪雪によるLPガス事故の発生が懸念されていましたが、2月15日に十日町市のショッピングセンターでガス漏れ事故が発生しました。原因は、雪の重みで配管の接続部が損傷したことによるものでした。

幸い火災等には至りませんでした。今後、新たな積雪はもとより、融雪が進む事により下向きの力が加わって設備が破損することもあるので、以下の点に注意して安全に使用してください。

- 1 雪下ろしや除雪時にはLPガス設備の破損に十分注意してください。
- 2 容器やガスメーター周辺の除雪を行ってください。
- 3 容器収納庫の破損等がないか点検を行ってください。
- 4 屋外設置燃焼器周りの除雪を行ってください。
- 5 排気筒先端及び吸気口が雪でふさがれたり、排気筒に破損がないか点検してください。
- 6 ガス漏れや燃焼器具の異常があったときには、すぐに販売事業者に連絡してください。

この件についての問い合わせ先

○新潟県県民生活・環境部防災局 消防課高圧ガス保安係

TEL 025-280-5147

○(社)新潟県エルピーガス協会

TEL 025-267-3171

○各LPガス販売事業者

臨時的にカセットコンロをお使いのみなさまへ

平成16年12月6日

新潟県県民生活・環境部防災局 消防課

自宅や避難所で多くのカセットコンロが使われていますが、誤った使い方をしたり、ガスが残ったまま捨てると事故につながる場合があります。
以下の点に注意して安全に使用してください。

1. ガス臭いことに気付いたら使用を中止しましょう。
2. 大きな鍋をのせて使用するとボンベが加熱して大変危険です。
3. カセットボンベは使い切りましょう。使い終わったら穴を開け、適正に処分してください。

※ 小千谷市でゴミ収集車から黒煙が上がるなどのボヤが発生しています。これは、ガスが残ったまま捨てられたカセットボンベが原因と思われる。

この件についての問い合わせ先

○新潟県県民生活・環境部防災局 消防課高圧ガス保安係
電話 025-280-5147

○(社)新潟県エルピーガス協会
電話 025-267-3171

○各LPガス販売事業者

LPガスのボンベに注意

平成16年11月15日
新潟県民生活・環境部防災局消防課長

倒壊した家屋等の下に、LPガスボンベが埋まっている場合があります。
地震の復旧作業で、ユンボ等の重機を使う際は、十分に注意してください。誤って、ボンベに穴が開くとガスが漏れて大変危険です。
また、埋まっている容器を掘り出したときは、地域の消防機関に連絡をして下さい。

この件についての問い合わせ先

○新潟県民生活・環境部防災局 消防課高圧ガス保安係
電話：025-280-5147

避難所でLPガスをお使いのみなさまへ

平成16年11月 2日
新潟県民生活・環境部
防災局 消防課

避難所で多くの小型LPガスボンベ、カセットコンロが使われていますが、誤った使い方をすると事故につながることがあります。
以下の点に注意して安全に使用してください。

○一般的な注意事項

- 1 通風のよい場所で使用しましょう。
- 2 ガス臭いことに気付いたら、火を消して、ボンベのバルブを閉めてください。

○小型LPガスボンベを使用する場合

- 1 使用を中断するときは、ボンベのバルブをこまめに閉めましょう。
- 2 ホースは根本まで差し込んで、ホースバンドで固定しましょう。
- 3 ボンベの交換は、バルブを必ず閉めて、十分注意で行いましょう。
- 4 ボンベと燃焼器はなるべく離しましょう。
- 5 ボンベを転倒させないよう注意しましょう。

○カセットコンロを使用する場合

- 1 大きな鉄板をのせて使用するとボンベが加熱して大変危険です。
- 2 使い終わったカセットボンベは穴を開け、適正に処分してください。

この件についての問い合わせ先

○新潟県民生活・環境部防災局 消防課高圧ガス保安係

TEL 025-280-5147

○(社)新潟県エルピーガス協会

TEL 025-267-3171

○各LPガス販売事業者

都市ガス、LPガスをお使いのみなさまへ(第2報)

新潟県民生活・環境部防災局消防課

地震が激しかった地域では、安全のため、LPガス容器のバルブやメーターガス栓など全てのガス栓を閉めてください。また、ガス臭いことに気付いたら、絶対に火気は使用しないで、窓などを開けて換気をしてください。この時、換気扇などの電気器具を使用すると大変危険です。

なお、おおむね震度5以上を感知した場合、マイコンメーターの働きでガスが止まっています。

揺れが激しかった地域では、配管等が破損している可能性もありますので、都市ガス事業者やLPガス販売店の点検を受けてから使用してください。

この件についての問い合わせ先

- 新潟県民生活・環境部防災局 消防課高圧ガス保安係
- 電話：025-280-5147
- 各都市ガス事業者
- 各LPガス販売事業者

都市ガス、LPガスをお使いのみなさまへ

新潟県民生活・環境部防災局消防課長

今回の地震で、概ね震度5以上を感知した場合、マイコンメーターの働きでガスが止まっています。揺れが激しかった地域では、配管が破損している可能性もありますので、都市ガス事業者やLPガス販売店に連絡し、点検を受けてから使用してください。

この件についての問い合わせ先

- 新潟県民生活・環境部防災局 消防課高圧ガス保安係
- 電話：025-280-5147
- 各都市ガス事業者
- 各LPガス販売事業者

平成17年2月2日

関係販売関連会員各位

(社)新潟県エルピーガス協会

豪雪に伴う仮設住宅のLPガス関連施設の保安点検の
徹底について

暦の上では立春も間もないとはいえ、連日の豪雪のもとの業務の遂行ご苦労様です。会員各位におかれては、中越地震に伴う仮設住宅のLPガス関連施設でのガス供給、保安点検については鋭意努力していただいているところであり、厚くお礼申しあげます。

さて、このたびの記録的な豪雪により、仮設住宅におけるLPガス関連施設の損傷やそれに伴うガス漏れが懸念されています。会員各位におかれましては充分にご配慮いただいていること存じますが、LPガス関連施設による被害の未然防止に万全を期すため、下記事項にご留意のうえ、その徹底について何設に起分のご協力をお願いをいたします。

記

- 1 LPガス容器が水平な状態になっているかどうか。
- 2 容器は一本ごとに鎖掛けされているかどうか。又、50kg容器の場合にあっては、当該容器の底部から容器高さの1/4及び3/4の位置で取り付けられているかどうか。
- 3 ガス容器は高圧ホースで接続されているかどうか。
- 4 容器バルブ、高圧ホース、調整器、低圧ホース、ガスメーター等の容器周りの設備と配管設備が雪などの落下物から保護されているかどうか。
- 5 お客様に日頃からLPガス関連施設の状況に注意して頂き、不具合があったら早急に販売店に連絡をいただきたいこと、及びいざという時にどう対応すべきなのか周知してください。

※ 狭い仮設住宅でのCO事故防止のため、換気に十分注意するように、入居者にお伝え下さい。

平成16年12月6日

臨時的にカセットコンロをお使いのみなさまへ

新潟県県民生活・環境部防災局 消防課

自宅や避難所で多くのカセットコンロが使われていますが、誤った使い方をしたり、ガスが残ったまま捨てると事故につながる場合があります。

以下の点に注意して安全に使用してください。

- 1 ガス臭いことに気付いたら使用を中止しましょう。
- 2 大きな鍋をのせて使用するとボンベが加熱して大変危険です。
- 3 カセットボンベは使い切りましょう。使い終わったら穴を開け、適正に処分してください。

※ 小千谷市でゴミ収集車から黒煙が上がるなどのボヤが発生しています。これは、ガスが残ったまま捨てられたカセットボンベが原因とされます。

この件についての問い合わせ先

○新潟県県民生活・環境部防災局 消防課 高圧ガス保安係

TEL 025-280-5147

○(社)新潟県エルピーガス協会

TEL 025-267-3171

○各LPガス販売事業者

平成16年11月15日

関係会員各位

(社)新潟県エルピーガス協会

山古志村地内等におけるエルピーガス関連施設の
安全確認の実施について(お願い)

中越地震に伴う二次災害防止に向けての保安点検、復旧作業につきまして、連日、格段のご努力をいただいております。厚くお礼申し上げます。

さて、山古志村につきましてはご承知のとおり、全村民が災害を避けて長岡市に集団避難しているところであり、現地での早期復旧工事の着手が困難な状況になっております。そのため、村民の皆さんに利用していただいていたエルピーガス関連施設は地震直後から放置されたままの状況にあり、ガス容器の埋没や流出、ガス漏れ等が懸念されておりその安全確認と安全対策が求められております。

つきましては、ご多忙のところ、又、道路事情が極めて良くない状況下でまことに恐縮ですが1日も早く現地に出向いていただき、安全点検や容器の引き上げなど安全対策を講じて下さいますようお願いいたします。又、山古志村に入村する場合は最寄りの市町村役場から通行許可証の交付を得る必要がありますので申し添えますとともに、作業後はその概要について当協会あてに連絡下さるようお願いいたします。

なお、山古志村以外の地域においても、特に山間部集落においては同様な状況にあり、二次災害発生の懸念があるところであることから、そうした地域を営業区域とする販売店におきましては、前述のような対策を講じて下さいますようお願いいたします。

(社)新潟県エルピーガス協会

新潟市川岸町1

025-267-3171

平成 16年11月12日

新潟県土木部長 様

(社)新潟県エルピーガス協会
会 長 古 川 武

中越地震復旧工事におけるLPガス容器について(お願い)

日頃、当協会の業務推進につきましては格段のご理解をいただきまして厚くお礼申し上げます。

さて、当協会ではこのたびの中越地震発生以来、会員がLPガス需要家を鋭意巡回し、ガス容器の転倒やガス漏れの有無を点検するとともに、必要によりガス容器を撤収することなどにより安全確保と早期復旧に努めております。

しかし、今後の復旧工事の本格化に伴い、被災地での残置ガス容器による不慮の事故発生が懸念されることから県発注工事の施工の際、下記事項についてご留意していただきたく、併せて工事施行事業者にご周知いただけますようお願いいたします。

記

1 特に倒壊家屋や堆積土砂にLPガス容器が埋まっている恐れがありますので、重機などによる掘り起こし作業においては、極力、破損などさせないようにご注意ください。

2 容器を発見した場合は、

- ①LPガス容器に記載してあるガス販売店にご連絡いただければ受け取りに伺います。
 - ②LPガス容器にガス販売店の記載が無い場合は別紙の一時預かり所で保管致します。
- お届け頂くかご連絡頂きたくお願い致します。

3 工事によりLPガス容器を破損し、ガスもれの恐れがある時は最寄りの消防署に連絡し、指示を受けるとともに容器に記載してあるLPガス容器に記載してあるガス販売店にご連絡下さい。

(社)新潟県エルピーガス協会

新潟市川岸町一丁目47-1

☎ 025-267-3171

LPガス(プロパンガス)は、 いち早く復旧を完了

平成16年11月11日
(社)新潟県LPガス協会
会長 古川 武

このたびの新潟県中越地震に被災された方々には、心からお見舞いを申し上げます。LPガス販売事業者は、10月23日の地震発生直後からLPガスご利用のご家庭にお伺いし、ガスもれの確認中閉栓の実施及び倒壊したご家庭からLPガス容器を回収するなど、二次災害の防止を第一として取り組みを開始いたしました。

また、マイコンメータが揺れを感知し、ガスを止めたことなど安全機器の設置により、LPガスによる事故は発生いたしませんでした。

このように、LPガス販売事業者は不眠不休により各ご家庭のLPガス設備の補修、安全点検を行い、完了したところから順次LPガスの使用が可能となっていました。

しかし、その後に数度にわたり、大きな余震が発生したため、その度に、安全点検を実施するなどを余儀されたものの安全点検は、順調に実施されました。

その結果、11月10日には、家屋の倒壊、避難所への避難の留守家庭などの一部を除いて、被災地域の各ご家庭のLPガス設備については、補修及び安全点検が、終わりLPガスを使用することが可能となりました。

また、家屋の修理後でない配管補修が出来ない場合は、小型容器を利用して、暫定的な使用を可能としております。

地震被災地域の世帯は、約27万世帯数であり、その内LPガス世帯は、約8万世帯となっており、LPガス世帯につきましては、ほぼ復旧が完了いたしました。

なお、LPガスのご使用に当たり、ご心配なご家庭がありましたら、下記までご連絡をいただければ幸いです。

連絡先

- 新潟市川岸町1-47-1 (社)新潟県LPガス協会
電 話 025-267-3171
0120-135445
FAX 025-233-6267
- お取引のLPガス販売店

以 上

避難所でLPガスをお使いのみなさまへ

新潟県県民生活・環境部防災局 消防課

避難所で多くの小型LPガスボンベ、カセットコンロが使われていますが、誤った使い方をすると事故につながる場合があります。

以下の点に注意して安全に使用してください。

一般的な注意事項

- 1 通風のよい場所で使用しましょう。
- 2 ガス臭いことに気付いたら、火を消して、ボンベのバルブを閉めてください。

小型LPガスボンベを使用する場合

- 1 使用を中断するときは、ボンベのバルブをこまめに閉めましょう。
- 2 ホースは根本まで差し込んで、ホースバンドで固定しましょう。
- 3 ボンベの交換は、バルブを必ず閉めて、十分注意して行いましょう。
- 4 ボンベと燃焼器はなるべく離しましょう。
- 5 ボンベを転倒させないように注意しましょう。

カセットコンロを使用する場合

- 1 大きな鉄板をのせて使用するとボンベが加熱して大変危険です。
- 2 使い終わったカセットボンベは穴を開け、適正に処分してください。

この件についての問い合わせ先

○新潟県県民生活・環境部防災局 消防課高圧ガス保安係

TEL 025-280-5147

○(社)新潟県LPガス協会

TEL 025-280-5147

○各LPガス販売事業者

平成 16 年 10 月 25 日

新潟県建設業協会 様

(社) 新潟県エルピーガス協会

中越地震の復旧作業について (お願い)

この度の中越地震における貴団体のご努力には敬意を表します。

さて、地震による土砂災害のある地域については、現在重機等による復旧作業に着手していることと存じますが、別紙のことについて、十分ご配慮いただきますよう貴協会より各支部等を通じ作業者の方にご周知願いたくご依頼申し上げます。

建設業者各位

この度の中越地震の復旧作業の際、L P ガスが設置されている倒壊家屋を重機により取り壊す時や土砂排出の際は、L P ガス容器を破損させないように十分にご注意願います。

万一、L P ガス容器等を破損し、又はガス漏れの恐れがある場合は早急に下記宛に連絡して下さい。

- ① 最寄の消防署に連絡し、指示を受けて下さい。
- ② L P ガス容器に記載してある L P ガス販売店に連絡して下さい。
- ③ (社) 新潟県エルピーガス協会に連絡して下さい。

(社) 新潟県エルピーガス協会
新潟市川岸町 1 丁目 4 7 - 1
Tel 0 2 5 (2 6 7) 3 1 7 1
Fax 0 2 5 (2 3 3) 6 2 6 7

平成16年10月24日

各支部長 様

(社)新潟県エルピーガス協会

地震にかかる保安確保の周知徹底について
(お願い)

この度の地震災害に心からお見舞い申し上げます。

被災地域会員各位におかれましては、保安確保に努めていただいていると思いますが、二次災害防止に万全を期していただくよう、別紙事項を各ブロック長を通じて傘下会員に周知徹底を図っていただきますようお願いいたします。

別 紙

- 1 地震により設備等が破損し、ガス漏れの恐れがありますのでお客様宅を巡回し安全を確認して下さい。
- 2 マイコンメータが作動した状況が多くみられております。
その復帰方法について巡回等により周知に努めて下さい。
- 3 LP ガス集団供給施設などの埋設管のガス漏れが懸念されます。
埋設管の破損やガス漏れの有無についても十分にチェックして下さい。
- 4 お客様さまからの如何なる要請、照会にも対応出来るよう電話対応には万全を期して下さい。

※ 上記については、県内テレビ・ラジオの報道機関に協力要請済みです。

※※ 協会に対する要望などがありましたら、ご連絡下さい。

※※※ LP ガスにかかる被害がありましたらお知らせ下さい。

(社) 新潟県エルピーガス協会

☎ 025-267-3171

FAX 025-233-6267

平成16年10月24日

各市町村災害対策本部 様

(社)新潟県エルピーガス協会

この度の地震による2次災害防止の周知について(依頼)

標記の件について、各避難所に避難されているお客様にお伝えしたく、避難所の掲示板等に貼り出して下さいますようご依頼申しあげます。

お手数ですが、各避難所の枚数をコピーしていただきたく併せてお願い申しあげます。

LPガスをご利用の皆様へ

(社)新潟県エルピーガス協会

新潟市川岸町1丁目47-1

TEL 025(267)3171

- このたびの、大規模地震において、ご家庭のLPガス設備に破損等の恐れがあります。

そのままのご利用は避け、お使いになる場合はお取引のガス販売店にご連絡いただき、点検を受けてからガスをご利用下さるようお願いいたします。

- なお、マイコンメーターでガスの遮断をしている場合があります。

復帰方法はご家庭内のガスの元栓を全て閉め、マイコンメーターにある復帰ボタンを押し切って約1分お待ちください。(この約1分でご家庭の設備の異常の有無を確認しております。)

ご家庭の設備に異常が無ければ再度ガスのご利用が可能です。

万一、ご心配の方や復帰作業をしてもガスの利用が出来ない場合は、お取引のガス販売店にご連絡いただき、点検を受けてからガスをご利用下さるようお願いいたします